

一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2025年12月
第243号

もくじ

巻頭言	2
新理事 紹介	3
各部局県士会活動案内・報告	6
お知らせ	14
編集後記	15



千葉県理学療法士会：以下 県士会

URL : <http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス : t.kouketsu@asunarogroup.jp

◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.244 2月号 (1月下旬～2月上旬着) ✕切 12月31日
No.245 4月号 (3月下旬～4月上旬着) ✕切 2月28日
No.246 6月号 (5月下旬～6月上旬着) ✕切 4月30日

No.247 8月号 (7月下旬～8月上旬着) ✕切 6月30日
No.248 10月号 (9月下旬～10月上旬着) ✕切 8月31日
No.249 12月号 (11月下旬～12月上旬着) ✕切 10月31日

❖ 巻頭言 ❖

☑ 公益社団法人日本理学療法士協会は創立60周年

一般社団法人 千葉県理学療法士会

会長 薄 直 宏

このたび、公益社団法人日本理学療法士協会は創立60周年を迎え、記念式典が盛大に開催されました。

千葉県からは、宮前信彦先生（第6代会長）、吉田久雄先生（第7代会長）、西山晴彦先生（第8代会長）、井田興三郎先生（副会長・事務局長歴任）、藤井顕先生（理事・委員長歴任）の5名の先輩方が「理学療法士業務功労者」として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

永年にわたり千葉県理学療法士会の礎を築かれ、職能発展に尽力された皆さまに、心より敬意と感謝を申し上げます。60年という時間のながれは、先人たちが地域と社会に誠実に「かかわり」、仲間と手を取り合い「つながり」、理学療法の価値を社会へ「ひろげて」きた歴史そのものです。私たちは今、その流れを受け継ぎ、次の時代に何を残すかを問われています。

医療・介護・地域の現場は大きく変化し、より複雑化をしています。私たち理学療法士の使命は変わらないと思っています。まずは、目の前にいる対象となる方へ、自分の持ちうる知識や技術を適切に提供する。そして、その人の生活や人生に誠実に「かかわる」ことだと思います。

理学療法士の専門性は、単に身体機能を改善することにとどまりません。そこには、その人の想いに耳を傾け、多職種や地域と「つながる」姿勢が求められます。

近年、私たちの活動は医療の枠を超え、地域包括ケアや健康づくり、災害支援、教育、産業、母子保健分野など、さまざまな領域へと「ひろがり」を見せています。この広がりは偶然ではなく、先人たちが積み重ねてきた信頼の上にあります。

これからの千葉県理学療法士会は、その歩みを引き継ぎながら、若い世代とともに新たな「かかわり」「つながり」「ひろがり」を創り出していく組織でありたいと思います。

理学療法が、より多くの人々の「生きる力」につながるように。皆さまと共に歩みを進めてまいります。



※式典会場ステージにて記念撮影 右から
会長 薄直宏先生、西山晴彦先生、吉田久雄先生、井田興三郎先生
宮前信彦先生、藤井顕先生

❖新理事 紹介❖

1. 氏名・所属

井上 靖悟（いのうえ せいご） 東京湾岸リハビリテーション病院



2. 県士会での担当分野

地域活動支援本部
管理者ネットワーク推進委員会

3. 簡単な経歴・専門分野

これまでは東葛南部ブロックで活動してまいりました。職場では、臨床・教育・研究を軸とした組織づくりを推進し、組織管理や人材育成にも力を注いでいます。

4. 理事としての抱負

県士会とブロックのつながりを深め、立場や役職にとらわれずに交流できるネットワークを広げていきたいと考えています。その中で、お互いの経験や知恵を共有しながら、会員の皆さまが安心して活躍できる環境づくりに貢献していきたいと思います。

5. 会員の皆様へのメッセージ

県士会での活動を通じて、皆さまと直接つながり、共に学び・成長していけることを楽しみにしています。どうぞお気軽にお声かけください。



1. 氏名・所属

江戸 優裕（えど まさひろ） 千葉県立保健医療大学



2. 県士会での担当分野

事務局 総務担当
千葉ブロック担当

3. 簡単な経歴・専門分野

東京、埼玉を経て、2018年より千葉に参りました。県士会では代議員、生涯学習局、千葉ブロック等で活動に携わってきました。今年度より更なる貢献を、と思い理事に立候補いたしました。

専門分野はバイオメカニクスと運動器障害です。

4. 理事としての抱負

総務担当を拝命しましたので県士会運営全体が円滑・適正に進むよう微力ながら尽力したいと考えております。県士会を通じて県内理学療法士の活動、ひいては県民・近隣住民の生活と健康に寄与してまいりたいと思います。

5. 会員の皆様へのメッセージ

10月号でもご挨拶の機会をいただきましたが、現在、第31回千葉県理学療法学会の事務局も担当させていただいております。大変魅力的な学会になっておりますので、是非ご参加ください。当日会場でお会いしましょう！

1. 氏名・所属

小串 健志（おぐし けんじ） 医療法人社団 永生会 新八千代病院



2. 県士会での担当分野

公益事業局

印旛ブロック担当理事

3. 簡単な経歴・専門分野

県士会では、公益事業局スポーツ健康増進支援部、障がい者スポーツ支援部、東葛南部ブロックに携わり、県内のスポーツ大会や国体、全国障害者スポーツ大会への帯同など活動させていただきました。職場では、臨床教育・業務改善及び地域リハビリテーション広域支援センター業務に従事し、近年では法人の渉外・広報として医療・介護分野における医療専門職ではない方々も含め折衝やリクルート等を行なっています。

4. 理事としての抱負

会員の皆様が、安心して活動し活用しやすい県士会になるように、努めていきたいと思っています。

5. 会員の皆様へのメッセージ

職場以外でも理学療法士として、活躍できる場が県士会にはあります。入会しているだけでは、もったいない！気軽に参加することから始めてみませんか？お会いしたら、ぜひ、お気軽にお声掛けください。



1. 氏名・所属

福家 晶子（ふけ あきこ） 千葉西総合病院



2. 県士会での担当分野

職能局

災害対策委員会

3. 簡単な経歴・専門分野

総合病院で勤務して29年目を迎えます。これまでに訪問リハビリテーションや老人保健施設での経験を重ね、3施設の開設にも関わってきました。幅広い世代のリハビリに携わる中で、現在は主に小児リハビリテーションを担当しています。県士会では東葛北部ブロック長を4年間務め、地域に根ざした活動にも力を入れてきました。

4. 理事としての抱負

職能局では、理学療法士一人ひとりがより活躍できる場を広げ、可能性を形にしていけるような活動を進めていきたいと考えています。

災害対策委員会では、いざという時に理学療法士が安心して動けるよう、役割や活動のあり方をわかりやすく発信し、支え合える仕組みづくりを目指します。

5. 会員の皆様へのメッセージ

「県士会に入っていて良かった」と心から思ってもらえるように、現場の声に寄り添いながら、つながりを大切にした取り組みを進めてまいります。また、研修会などでお会いした際は、ぜひ気軽に声をかけてください。ともに成長し、千葉の理学療法をもっと元気にしていきましょう！

1. 氏名・所属

室井 大佑（むろい だいすけ） 千葉県立保健医療大学



2. 県士会での担当分野

生涯学習局

市原ブロック担当理事

3. 簡単な経歴・専門分野

専門は神経系障害理学療法（脳卒中）です。亀田メディカルセンターで18年間臨床現場に勤め、現在は大学教員となり、日本神経理学療法学会・千葉地方会のリーダーもしております。県士会ではこれまで企画研修部長として主に登録・認定・専門理学療法士の更新研修会を企画、運営しておりました。

4. 理事としての抱負

引き続き生涯学習局として県士会活動に携わっておりますので、会員の皆様にとって魅力ある研修会を含めた、学び続けたいと思うような学習支援システムを構築していきたいと考えております。

5. 会員の皆様へのメッセージ

千葉県内で顔が見える関係を作り、連携をとることの重要性を大学教員となってから改めて感じております。学会や県士会活動でお会いした際は声がけいただき、一緒に理学療法士の未来について考えていきましょう。



1. 氏名・所属

山中 玄（やまなか げん） 千葉西総合病院



2. 県士会での担当分野

事務局 総務担当

3. 簡単な経歴・専門分野

これまで、東葛北部ブロックコアメンバーとして活動しておりました。運動器認定理学療法士を取得しており、職場では組織の管理・運営や、外来リハビリを担当しております。

4. 理事としての抱負

事務局の役割をいただいております。縁の下の力持ちとなれるよう、活動していきたいと思っております!!

5. 会員の皆様へのメッセージ

まだまだ未熟者ではありますが、会員の皆様のお力になれるよう精一杯尽力したいと思います。一緒にリハビリテーション界隈を盛り上げていきましょう!!

❖各部局県士会活動案内・報告❖

☑事務局 報告

●表彰検討委員会より報告

「理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰」受賞おめでとうございます。

令和7年10月10日、東京プリンスホテルにて、日本理学療法士協会の創立60周年記念式典・祝賀会が開催されました。この式典において、理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰の授与が執り行われました。

表彰は、長年にわたり千葉県理学療法士会の役員を務め、理学療法を通じて我が国におけるリハビリテーション医療の向上に貢献し、保健医療行政への協力、業界の発展等に顕著な功績を挙げた者に対して、厚生労働大臣から贈られるものです。

この表彰式において、千葉県理学療法士会の発展に尽力された5名の会員：宮前信彦先生、西山晴彦先生、吉田久雄先生、井田興三郎先生、藤井顕先生が表彰されました。心よりお祝い申し上げます。千葉県理学療法士会より多くの表彰者が登壇されたこと大変うれしく感じました。あらためて心よりお祝い申し上げます。



式典会場ステージにて記念撮影 右から
会長 薄直宏先生、西山晴彦先生、吉田久雄先生
井田興三郎先生、宮前信彦先生、藤井顕先生



理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰
宮前信彦先生



理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰
西山晴彦先生



理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰
吉田久雄先生



理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰
井田興三郎先生



理学療法業務功労者厚生労働大臣表彰
藤井顕先生



会場 ホテルロビー 右から
西山晴彦先生、井田興三郎先生、吉田久雄先生
宮前信彦先生、藤井顕先生

生涯学習局 報告

生涯学習局 局長 竹 内 真 太
生涯学習局担当 理事 藤 井 顕
生涯学習局担当 理事 室 井 大 佑

【前期研修部より】

前期研修部 部長 高 原 剛

前期研修部では、生涯学習制度の説明会を2月に予定しております。また、3月に開催されます千葉県理学療法学会において相談窓口を設置予定です。詳細については決まり次第、千葉県理学療法士会ホームページの前期研修部のページに掲載させていただきます。是非この機会に生涯学習についての理解を深めていただけたらと存じます。また、前期研修部のページに前期研修の履修状況の確認方法、実地研修の受講申請、受講登録方法を掲載しました。ぜひ、多くの方にアクセスしていただき、受講の一助となりましたら幸いです。今後も、引き続き前期研修修了に向けて会員の皆様のサポート体制、広報の方法など改善策を検討し、皆様の履修促進につながるよう尽力して参ります。

【後期研修部より】

後期研修部 部長 池 田 一 樹

2026年1月以降に開催される申込可能な県士会主催症例検討会（後期研修カリキュラムE：領域別事例）は、2月15日（日）に運動器系領域を予定しています。また、今年度は後期研修カリキュラムC領域研修会を2回無料で開催いたします。第1回は1月21日（水）に運動器系領域（仮題：腰痛に対するリハビリテーション）を予定しており、第2回は2月に内部障害系領域を開催予定です。詳細が確定次第、県士会ホームページおよび協会アプリにてお知らせいたします。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【企画研修部より】

企画研修部 部長 廣 居 康 博

このたび、生涯学習局 企画研修部の部長を拝命いたしました。会員の皆様が日々の臨床に役立つ知識や視点を深められるよう、実践的で魅力ある研修会を企

画してまいります。また、学びの場を通じて、県士会全体の交流や成長につながるよう努めてまいります。皆様と共に学びを深めていければ幸いです。

☒学術局 報告

担当副会長	小 林 好 信
学術局長	高 杉 潤
学術局理事	森 下 勝 行
学術局理事	深 田 亮

【研究支援委員会より】

研究支援委員会 委員長 森 下 勝 行

研究支援委員会では、会員の皆様の研究活動を支援することを目的に、実践的な内容のセミナーを開催しています。

令和8年1・2月の研究支援セミナーは下記となります。詳細は千葉県理学療法士会学術局ホームページをご確認ください (<https://x.gd/8wpNV>)。皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

第6回 各領域の理学療法研究のトピック

～内部障害～「心臓－血管－骨格筋連関から探る理学療法の新たな視点」

開催日：令和8年1月19日（月）19：00～20：30

場 所：web（Zoom）

講 師：小川 明宏先生（城西国際大学）

第7回 各領域の理学療法研究のトピック

～がんのリハビリテーション～「がん外科領域におけるプレハビリテーションの最先端：予防的介入ががん治療成績を動かす」

開催日：令和8年2月20日（月）19：00～20：30

場 所：web（Zoom）

講 師：原田 剛志先生（国立がん研究センター 東病院）

☒公益事業局 報告

●スポーツ支援部・障がい者スポーツ支援部 共同セミナー開催報告

障がい者スポーツ支援部 部長 福 田 大 輝
(いんざい整形外科クリニック)

今年度第1回目となるセミナーを開催しましたので、ご報告いたします。

スポーツ支援部・障がい者スポーツ支援部では、これまでにスポーツ現場サポートスタッフ養成セミナーを毎年開催し、多くの県士会員に参加していただき、高校野球千葉県大会や障害者スポーツ大会などのサポートにご協力いただいております。

過去に養成セミナーを受講された会員以外にも、スポーツや障がい者スポーツに興味のある会員の方にもご参加いただけるようセミナーを開催しています。

今回は9月14日（日）に西川整形外科をお借りして、スポーツ支援部・障がい者スポーツ支援部の部員によるセミナーを開催しました。

前半の講義は障がい者スポーツ支援部副部長の樋口拓哉先生（タムス浦安病院）による「スポーツクライミング帯同の実際～競技特性とトレーナーとしての関わり～」として、スポーツクライミングで起こりやすい外傷や障害について、また実際に帯同した際のトレーナーとしての役割や活動内容について詳しく説明をしていただきました。



後半は実技として「テーピング講座」を行いました。スポーツ支援部部長の大山隆人先生（西川整形外科）による伸縮テープを使用したテーピングの講義で、筋緊張の緩和や抑制、姿勢補助を目的とした内容を実施しました。





普段の臨床でも使える内容で、スポーツに限らず様々な場面で活用できるため、みなさん真剣に取り組まれていました。



今回のセミナーは11月30日に開催予定で、この記事が出ている頃にはすでに終了しているかと思います。

次年度も計画していきますし、スポーツ現場サポートスタッフ養成セミナーは年明け頃に開催を予定しています。一緒に活動していきたいという方や、スポーツ現場に興味がある方は県士会ホームページをチェックしてご参加ください。

今後も同様のセミナーを定期的を開催することで、県士会員の皆さんが安心して活動できる環境づくりを整えていきたいと思っています。

●君津市 健康と福祉のふれあいまつり

健康増進支援部 川原 聡子
(介護老人保健施設つくも苑)

令和7年10月18日(土)君津市福祉部高齢者支援課主催の「健康と福祉のふれあいまつり」に、千葉県理

学療法士会として参加してまいりました。このイベントは10年以上前から協力参加させていただいており、薬剤師会や看護協会、その他福祉グループなど様々な協力参加者が、模擬店やバザー、展示会などのブースを設けております。千葉県理学療法士会では、「歩行年齢測定会」のブースを設け、来場者に2ステップテストと立ち上がりテストを実施し、理学療法ハンドブックを用いて一人ひとりにフィードバックを行いました。また、小さいお子様の参加も多い為、今回からこどもロコモチェックも行うようにしました。



今回私達のブースには約170名が訪れてくださいました。参加者は子供から高齢者まで様々で、障害をお持ちの方もおられました。今回から用意したこどもロコモチェックも好評で、子供専用のフィードバック資料が役立ちました。また、君津市市長も来場され、歩行年齢測定を行って下さいました。



イベント協力者は、健康増進支援部部員の他、介護予防・地域ケア会議推進リーダーを中心に公募いたしました。



その結果、様々な圏域・所属・経験を持つ理学療法士（以下：PT）が集まり、総勢16名でイベントを運営することとなりました。前回の反省から、イベントマニュアルを作成し、事前に参加PTと共有する事で、初めて参加するスタッフにも負担なく、また測定やフィードバックに関しても統一が図れていたように感じます。



今後も、地域活動未経験者や、他圏域のスタッフでも参加しやすい体制作りをすすめ、PTが地域貢献できる機会であったり、地域貢献活動に興味を持つPTが増えればいいと思います。

●全国障害者スポーツ大会 帯同報告

障がい者スポーツ支援部 部長 福田 大輝
(いんざい整形外科クリニック)

令和7年10月25日（土）に開幕し、27日（月）に閉幕した全国障害者スポーツ大会に県士会より3名の会員を派遣しました。

身体障がい陸上競技には2名、ボッチャ競技には1名がそれぞれ役員・コーチとして帯同しました。

全国障害者スポーツ大会は、国民スポーツ大会（旧名称：国民体育大会；国体）の閉幕後に同じ開催地で行われ、今年は「わたSHIGA輝く障スポ2025」と称し滋賀県各地で様々な競技が実施されました。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ



千葉県選手団への帯同期間は7月から始まり、計3回の強化練習を経て、大会期間前後の日程を含めた10月23日（木）～28日（火）の6日間の日程でした。

陸上競技は、走・跳・投の様々な種目があります。また身体障がいの中では、肢体不自由・聴覚障がい・視覚障がい・内部障がいと分かれ、肢体不自由には脳原性麻痺・切断欠損・脊髄損傷等・その他の機能障害など障害区分が多岐にわたるため、選手や種目によって動きも様々であり、選手の特性、特に障がい特性によって身体の使い方も様々です。



選手の身体の状態を整え、0.01秒・1cmでも良い記録が出るように選手のコンディショニングをしています。

ウォーミングアップや試合前後、宿舎に帰ってからなど、様々な状況で対応をしながら選手一人ひとりがベストを尽くせるようサポートをしました。特に今回は雨の中で競技を行わなければならない時間帯が多く、昼夜の寒暖差もありました。

結果としては、陸上競技は金16個・銀5個・銅2個と素晴らしい成績で終えることができました。



来年は青森県での開催が決まっています。今回の成績を超えられるよう継続したサポートを行なっていければと思います。



☒ 職能局 報告

● 生成AIを使って情報を調べよう。 ～3回目 安全に利用するために知っておくべき注意点～

～はじめに～

3回目は生成AIの使用の際のいくつかの注意点を羅列して5点挙げさせていただきましたので以下、項目ごとにご確認ください。

① 回答された情報は必ず正解とは限らない。

生成AIの回答は項目立てられ、もっともらしい文章が提示されますが、誤、偽情報が挙げられている可能性があるものです。この原因は生成AIの学習情報に誤り（人の勘違いで学習させてしまった情報や意図的に誤りを学習させた場合も含む）、不正確、偏見が含まれているため、検索内容には間違いが含まれている可能性があることを常に片隅に置いて利用しましょう。

② 検索の際に入力内容に注意する。

生成AIは使用者の検索内容を学習する可能性もある為、検索に個人情報や機密情報の入力には避けてください。これにより入力した内容（個人情報等）が意図せず他の回答等で使用されるリスクがあります。

③ 共有、拡散する際には慎重に行う。

前述の通り、生成AIの回答は必ずしも正確ではありません。検索された情報の共有、拡散等を行う際は共有先（職場内等）や拡散先（SNS等）で問題が出ないか共有内容に対し冷静な判断、検討後に検索された内容を扱いましょう。

④ 最終的にはAIはまだ人の判断が必要なツールである。

生成AIから得た情報を活用するのは最終的には「人」です。たとえ正確な情報であっても法令や倫理規範に反する解釈や使用は行ってはなりません。

⑤ 今後新たな問題点も出てくる可能性も。

生成AIはまだ発展途上の技術です。今後新たな課題や倫理的な問題が生じる可能性が十分にありますので使用者は高い倫理観を持ち責任ある行動を心掛ける必要があります。

連載のまとめ

この連載では生成AIについての使い方や注意点を3回の連載で、まとめさせていただきました。生成AIも道具である為、最後の判断は人が行うべきものです。そのため医療介護保険部ではここまでに行ってきた報酬等に係る業務相談と共に、生成AIで調べた結果の判断で迷った場合でもご相談いただければ一緒に判断を考えさせていただきますので、もし疑問を持たれた時は以下のアドレスまたはQRコードからE-mailでご相談ください。最後にこの連載を最後までお読みいただきありがとうございました。

作成補助：Google Gemini（対話型生成AI）

● 報酬等、各種情報に関わる相談窓口

担当 職能局 医療介護保険部

E-MAIL：chibapt_iryoku_kaigo@yahoo.co.jp



☒一般社団法人千葉県理学療法士会

●令和7年度 第9回理事会 議事録

日 時：令和7年10月17日（金）19時00分～21時30分

場 所：WEB会議

出席者：〈理 事〉薄 直宏、松田 徹、小林好信
小川明宏、高橋 聡、大住崇之
桑江 豊、江戸優裕、金子達哉
山中 玄、高杉 潤、森下勝行
竹内真太、室井大佑、藤井 顕
小串健志、福家晶子、中村亮太
仲 貴子、井上靖悟、深田 亮
川村雄輔

〈監 事〉田中康之、児玉美香、松川基宏

〈委 員 長〉なし

〈事 務 局〉奥村龍之

〈書 記〉江戸優裕

1. 協議

1) 第31回千葉県理学療法学術大会におけるボッチャ体験会について

第31回千葉県理学療法学術大会において、ボッチャ体験会を開催することについて協議された。開催の目的は、県士会活動の広報及び勧誘と会員への障害者スポーツの普及啓発であることが確認された。養成校への案内は卒前卒後教育連携推進委員会により養成校ネットワークを通じて協力を得る方向となった。

2) 士会主催更新研修会の共通認識について

士会主催更新研修会における他士会や学会連合との共催および講師要件や参加者の範囲について協議された。他団体との共催に関するルールや講師および参加者の要件について緩和する可能性について継続して議論することとなった。

3) 定款変更（案）について

主に理事、監事、代議員の定数に関する変更について協議された。定数削減には賛否あったが、業務内容に応じた適正数を算出することや役員の役割の明確化をすることの必要性について検討することとなった。

4) 非会員の理学療法士（以下：非会員PT）の県士会イベントの参加について

県士会イベントへの非会員PTの参加について、今後参加を認めることの可能性と対応について協議され

た。申し込み方法や会員と非会員PTの受付人数、イベント種別・参加費などの条件について議論があり、継続的に検討することとなった。

2. 審議

1) 臨床実習指導者講習会の世話人について

臨床実習指導者講習会の世話人認定申請のあった2名について賛成多数で承認された。

2) 新規入会者について

新規入会申請のあった16名についてリスト供覧され賛成多数で承認された。

3) 役員および代議員選挙でのi-Vote（PT協会選挙システム）使用について

役員および代議員選挙において、現状の郵送による方法では業務が煩雑であることから、Web選挙システム（i-Vote）の使用について審議された。業務負担と費用について報告され、i-Voteを使用することが賛成多数で承認された。

4) 企画研修部長について

前体制での企画研修部長が理事となったため、後任者について審議され、提案の通り賛成多数で承認された。

5) 第32回千葉県理学療法学術大会について

第32回千葉県理学療法学術大会の大会長と準備委員長について審議され、承認された。

大会長：室井大佑氏（千葉県立保健医療大学）

準備委員長：深田 亮氏（千葉大学医学部附属病院）

6) 在宅医療・介護支援部の予算組み替えについて

持ち上げないケア研修（12月開催予定）に当たり、事業計画にない必要経費について、当初予算内からの運用について審議され、賛成多数で承認された。

7) 学術大会における生涯学習制度ガイダンスについて

第31回学術大会内での生涯学習制度ガイダンスについて、前回までの講演という位置づけではなく、公益的説明会として実施することと経費支出を生涯学習局予算とすることが審議され、賛成多数で承認された。

3. 報告

1) 会長行動録

会長より8月8日～10月17日の行動録と11月7日までの行動予定について報告された。

2) 三役会報告

会長より三役会の議論概要について報告された。

3) 事務局報告

事務局より下記について報告された。

- ①県士会ニュースの進捗状況：10月号掲載済み。12月号は10月末締め切り。
- ②研修会等へ参加した非会員へのアンケート結果：少数ながら研修会参加からの入会もあり。
- ③Microsoft Teams 導入準備状況：役員全員の移行完了。
- ④厚労大臣表彰者の祝賀会：2026年1月31日（土）に開催予定。
- ⑤日本理学療法士協会事務局長会議報告：千葉県は在会会員数全国上位、入会率は全国平均よりやや低い、休会率は全国平均並み、退会率は全国上位という状況。今後プラスチックカード会員証が廃止され、電子会員証（会員アプリ・マイページ表示）に移行される。

4) 公益事業局報告

公益事業局より下記について報告された。

- ①推進リーダー研修周知開始
- ②君津イベントの進捗：公募人数最終13名。開催日は10/18（土）。
- ③備品の保管場所：公益事業局の備品について個人負担による管理となっており改善が必要。
- ④障害児リハアンケート：9月30日締め切りから1ヶ月延長。

- ⑤高校野球選抜チームの海外遠征：コロナで中止されていた事業で数年ぶりに依頼あり。

5) 管理者ネットワーク推進委員会企画

現在企画中の研修会の概要について報告された。

6) 養成校ネットワーク会議開催報告

2025年度第1回養成校ネットワーク会議の開催概要について報告された。

7) 九都県市合同防災訓練参加

第46回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）への参加について報告された。

8) 第31回千葉県理学療法学術大会の進捗状況

第31回千葉県理学療法学術大会の準備状況について報告された。一般演題の締切を9月30日から10月31日に延長したことが報告された。

9) PT講習会推進委員会

4件の応募企画に対して理事による投票を行い、最多得票数であった1企画を採択することが報告された。

次回：令和7年度第10回 拡大理事会 ハイブリッド開催

日時：令和7年11月7日（金）19時～

会場：千葉県理学療法士会事務所およびWEB

以上



❖お知らせ❖

◆第31回千葉県理学療法学術大会情報

●3.1幕張で、“はじめの一步”を一緒に踏み出しましょう！



事務局長 小串 健志
(医療法人社団永生会 新八千代病院)

第31回千葉県理学療法学術大会は、2026年3月1日（日）、千葉市海浜幕張の東都大学幕張キャンパスにて開催されます。

昨年は関東甲信越ブロック理学療法士学会との合同開催であったため、今回は2年ぶりの単独開催となります。千葉県ならではの特色を活かした企画を多数ご用意しております。

特別講演・シンポジウム・学術発表に加え、公募企画や養成校ネットワーク企画、さらにはボッチャ体験会が開催予定です。みなさんへ伝えたい内容を有志で行っていただく公募企画、養成校同士の学術交流の場である養成校ネットワーク企画、公式のボッチャボールを使ったターゲットボッチャやボッチャコートでの体験会が準備されています。各企画、詳細はホームページにて随時お知らせしますので、是非公開をお待ちください。今回ご紹介した公募企画や養成校ネットワーク企画のオンデマンド配信の予定はございません。ぜひ現地に足を運んでいただき、学術だけでなく、交流や体験を通じて学会の魅力を存分に味わっていただければと思います。

皆様の「未来へ育む はじめの一步」（大会テーマ）となるよう、準備委員一同、心を込めて準備を進めております。会場で皆様にお会いできることを、心より楽しみにしております。

●千葉県理学療法学術大会「初」の公募型企画セッション等 魅力が凝縮された学術大会です!!



広報局長 金子 達哉
(柏たなか病院)

第31回千葉県理学療法学術大会の広報局長を拝命しております、金子達哉と申します。本大会のテーマは「未来へ育む はじめの一步」です。本大会では、臨床・教育・研究・地域連携など多様なフィールドから“はじめの一步”となる挑戦を募る、千葉県理学療法学術大会では「初」となる公募型企画セッションを実施いたします。

また、特別講演では、国際医療福祉大学大学院の山本澄子先生より「立ち上がりと歩行のバイオメカニクス～基本動作の理解から研究まで」、国際医療福祉大学成田キャンパスの堀本ゆかり先生より「未来に繋ぐ教育実践～人の成長に役立つ学術活動～」と、いずれも重厚かつ示唆に富むご講演を予定しております。参加される皆様にとって極めて有益な時間となり、理学療法士としての存在意義をあらためて確かめる機会となることでしょう。

広報局長としましてはホームページ、協会アプリ、FAX、各種SNSを有機的に連動させた広報を展開してまいります。添付の二次元コードより、情報ツールのご登録をぜひお願いいたします。また、事前参加登録が開始となっております。皆様のご参加を、準備委員一同、心よりお待ちしております。

第31回千葉県理学療法学術大会 広報ツール情報



X



Instagram



Facebook



ホームページ



協会アプリ

❖ 編集後記 ❖

●日本理学療法士協会創立60周年

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

日に日に寒さが増してきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さま、いつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、今号の巻頭言や事務局報告にもありましたが、先日、日本理学療法士協会創立60周年の記念式典が開催されました。日本理学療法士協会は1966年7月に設立され、その5年後の1971年8月には千葉県理学療法士会が結成されています。

また、今年度で31回目を迎える千葉県理学療法学会（旧・千葉県理学療法士学会）の第1回は、1996年3月に開催されました。今号に掲載されている「令和7年度 第9回理事会議事録」には、第32回大会の学会長と準備委員長が決定したことも報告されています。

さらに、今号の大きな話題の一つとして、新理事の紹介があります。第31回千葉県理学療法学会大会は、今年度の千葉県理学療法士会定時総会で新たに理事に就任された多くの方々が運営に携わっています。また、第32回大会の大会長に決まった室井先生も、新理事として加わられた方です。

このように、これからの千葉県理学療法士会を担う新しい理事の皆さまの活躍がとても楽しみです。

今号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。



次回のニュース原稿の締め切りは
令和7年12月31日です！

千葉県理学療法士会は働きやすい職場づくりを応援しています

困ったときは相談窓口(外部)へ

千葉県理学療法士会外部相談窓口紹介ページ

<https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html>



問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ
<http://www.chiba-pt.org/>
- 求人広告のお申込・お問い合わせ
chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp
- ニュース編集部
部長 纈 琢磨
t.kouketsu@asunargroup.jp

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 薄 直 宏

発行 一般社団法人 千葉県理学療法士会
事務局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1
千葉中央ツインビル1号館1005号室
Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066
(電話対応の詳細はHP参照)
Mail chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

編集部 部長 纈 琢磨

医療法人社団 君津あすなろ会
小見川あすなろクリニック
〒289-0314 千葉県香取市野田280-1
Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684
Mail t.kouketsu@asunargroup.jp